



ゆめほたる 「環境読書感想文コンクール2026」 募集要項

国崎クリーンセンターゆめほたるでは、読書を通して環境問題や自然環境に関心を持ってもらえる様に、読書感想文コンクールを実施しています。テーマは“地球の環境問題”です。“地球温暖化”“生物多様性”“里山”“海ごみ問題”“食品ロス”“ごみ問題”など、本を読んで感じたことを書いて応募してください。あなたの読書から、地球を守る心のエネルギーが湧きあがります。そのエネルギーを育む場が、「ゆめほたる」です。「ゆめほたる」は、みなさんの読書を応援しています。

【^{すいしょう}推奨図書】

◆小学3・4年生の部

水野敬也, 長沼直樹	最近、地球が暑くてクマってます。(文響社)
ジョージ Y ハリソン	地球をまもるってどんなこと? (KADOKAWA)
滝沢秀一	まんがで読める ごみってなんだろう? 世界一わかりやすいごみの本 (GAKKEN)
キム・ファン	たった2℃で…:地球の気温上昇がもたらす環境災害(童心社)
さかなクン	さかなクンの一魚一会 まいにち夢中な人生! (講談社)
ミランダ・ポール	ポリぶくろ、1まい、すてた(さ・え・ら書房)

◆小学5・6年生の部

あんず ゆき	アゲイン(フレーベル館)
ローラ インガルス ワイルダー	大きな森の小さな家 —インガルス一家の物語(福音館文庫)
ジーン・ウィリス	森に帰らなかったカラス(徳間書店)
小手鞠うい	サステナブル・ビーチ (さ・え・ら書房)
古沢広祐	食品ロス(持続的な社会を考える 新しい環境問題)
村木 風海	火星に住むつもりです ~二酸化炭素が地球を救う~(光文社)
クリスティーナ・シャルマツハー・シュライバー	気温が1度上がると、どうなるの? 気候変動のしくみ(西村書店)

◆中学生の部

永幡 嘉之	クマはなぜ人里に出てきたのか (旬報社)
佐竹 節夫	コウノトリと暮らすまち: 豊岡・野生復帰奮闘記(農山漁村文化協会)
鈴木 俊貴	僕には鳥の言葉がわかる(小学館)
千松 信也	ぼくは猟師になった (新潮文庫)
辻 信一	ハチドリのひとつしづく いま、私にできること(光文社)

◆高校生の部

富田 啓介	一冊でまるごとわかる「里山」入門(ベレ出版)
中島 大	小水力発電が地域を救う(東洋経済新報社)
白井信雄・栗島英明	持続可能な発展に向けた地域からのトランジション(環境新聞社)





デイビッド・ウォレス・ウェルズ 地球に住めなくなる日 (NHK 出版)

多田 満 レイチェル・カーソンはこう考えた (筑摩書房)

レイチェル・カーソン 沈黙の春 (新潮文庫)、センスオブワンダー (新潮文庫)

*その他、環境問題に関して記載された本、ご自分で環境に関して考えさせられたという本を読んでいただいて、ご応募いただいても結構です。

応募方法

作品	1人1作品、自筆、未発表のものに限ります。(※活字印刷不可、日本語で書かれた作品) 本を読んで感じたこと、地球の環境問題に対するの思いを作文にしてください。
原稿用紙	400字詰め 原稿用紙 縦書き。紙の大きさは指定なし。 小学3・4年生の部 2枚程度 (400~1000文字程度) 小学5・6年生の部 3枚程度 (800~1200文字程度) 中学生の部 4枚程度 (1000~1800文字程度) 高校生の部 5枚程度 (1600~2200文字程度)
原稿用紙1枚目に記入	① 読んだ本の題名 ② 読書感想文のタイトル ③ 学年 ④ 氏名
個人での応募	必要事項を記入した応募票 (個人用) を原稿用紙1枚目の右肩に貼付。
学校・クラスでの応募	必要事項を記入した応募票 (学校・クラス向) を封筒の表に貼付。 *各作品への応募票の貼付は必要ありません。*応募者氏名を学校でお控えください。
送付	郵送・ファクス・電子メール いずれも可 ※応募作品は返却しません。あらかじめ複写をとっておいてください。 ※応募用紙に記入された個人情報は本コンクールの審査作業のみで使用し、それ以外では使用しません。

1. 応募資格 日本全国の小学3年生~高校3年生
2. 提出期間 2026年8月1日(土)~9月25日(金)(※期間内必着)
3. 提出先 〒666-0103 兵庫県川西市国崎字小路13番地
国崎クリーンセンター ゆめほたる感想文コンクール係
電話:072-735-7282 メール:yumeho_otoiawase@kunisakicc.jp
4. 審査方法 入賞作品は、次の審査委員が審査し決定します。(敬称略)

審査委員長 小手鞠るい (小説家)



1956年岡山県備前市生まれ。同志社大学法学部卒業。大学時代から京都で暮らし、その後インド、東京を経て、1992年からニューヨーク州ウッドストック在住。一般文芸、児童書ともに著書多数。サンリオ「詩とメルヘン賞」、「海燕」新入文学賞、島清恋愛文学賞、ポローニャ国際児童図書賞、小学館児童出版文化賞などを受賞。主な児童書の近著として『母の国、父の国』『あなたの国では』(さ・え・ら書房)、『空と星と風の歌』(童心社)『窓』『庭』『鳥』(小学館)、『川滝少年のスケッチブック』(講談社)など。





副委員長 あんず ゆき (児童文学作家)



広島市に生まれ、4歳から大阪市で育つ。神戸大学卒業。「やんちゃ子グマがやってきた!」「ホスピタルクラウン・Kちゃんが行く」は、第56、57回青少年読書感想文全国コンクール小学校中学年の部の課題図書。自然や環境への思いから描いた作品に「土手をかけおろよう!」「モンキーダッグの挑戦」などがある。

審査委員 白井信雄 (武蔵野大学 教授)



大阪大学工学部環境工学科卒業。大阪大学大学院環境工学専攻修了。博士(工学)。技術士(環境部門)、専門社会調査士。民間シンクタンク勤務、法政大学サステナビリティ研究所教授、山陽学園大学地域マネジメント学部教授を経て、2022年4月より武蔵野大学工学部サステナビリティ学科教授。専門は持続可能な地域づくり、環境政策論、サステナビリティ学。



花嶋温子 (大阪産業大学 教授)

東京生まれ。福岡市育ち。博士(工学)大阪大学。現在は、大阪産業大学 建築・環境デザイン学部 建築・環境デザイン学科教授。専門は廃棄物計画。環境省 3R 推進マイスター、兵庫県環境審議会委員、大阪府環境審議会委員、なにわエコ会議会長、天神祭ごみゼロ大作戦実行委員長。

5. 結果発表

2026年12月上旬頃 ゆめほたる HP にて掲載

入賞者には次の賞を贈ります。(※入賞該当作品がない場合もあります)

(1) 最優秀賞 各部門より1名ずつ / 賞品 図書カード(各5千円)

(2) ゆめほたる賞 各部門より1名ずつ / 賞品 図書カード(各3千円)

※国崎クリーンセンターの地域(兵庫県川西市、猪名川町、大阪府豊能町、能勢町)に在住・在校の方の中から選出します。

(3) 審査員特別賞 数名 / 賞品 図書カード(各3千円)

(4) 入選 各部門より数名 / 賞品 図書カード(各500円)

※上記受賞者名と学校名および入選作品は、後日、ゆめほたるホームページに掲載します。

【お問合せ先】

〒666-0103 兵庫県川西市国崎字小路13番地 国崎クリーンセンター啓発施設

TEL 072-735-7282 FAX 072-735-7283

メールアドレス yumeho_otoiawase@kunisakicc.jp

